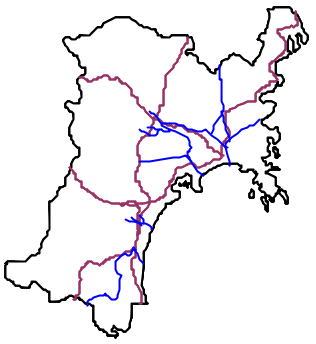
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名　戸建住宅（こだてじゅうたく）・マンション耐震診断事業・県立高等学校耐震改修事業
（補助：事業主体　宮城県・仙台市）

事業着手：平成１７年度	完成（供用の目標年度）：平成１７年度完成予定

事業の必要性、事業の概要

宮城県



「事業の必要性」

近い将来、高い確率で発生するといわれる宮城県沖地震等時の被害を軽減することにより、住民の安全確保と復旧費等の軽減を目指すため、各方面において緊急的に対策が進められています。特に密集住宅市街地における未耐震化の住宅は、万が一破壊した場合に道路等を閉塞し、避難や救出活動等の支障となる危険性があります。

また、震災時の避難施設として位置づけられている建築物については、その目的を果たすため早急に耐震化を進める必要があります。

「事業の概要」

①耐震診断事業

旧耐震基準（昭和５６年建築基準法改正以前）で建築された戸建住宅及びマンションを対象に簡易診断、精密診断に対する助成を行います。

（対象：宮城県内市町村２，５００戸、マンション７５棟）

②県立高等学校耐震改修事業

地域防災計画において避難施設に位置付けられ、旧耐震基準（昭和５６年建築基準法改正前）で建築された県立高等学校舎について、耐震診断に基づき必要な耐震補強を行います。

（対象：県立高等学校７棟）

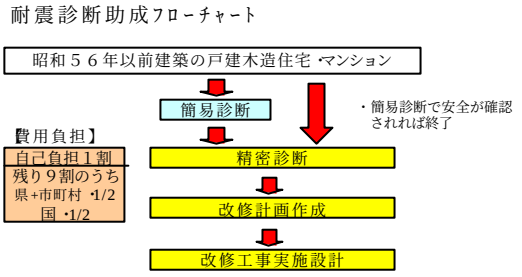




【H16宮城県北部連続地震で被災した小学校と住宅】



【耐震補強工事を実施する宮城第一女子高等学校】



【耐震補強工事を実施する学校名】

- ■第一女子高等学校
- ■泉松陵高等学校
- ■農業高等学校
- ■気仙沼高等学校
- ■河南高等学校
- ■水産高等学校
- ■女川高等学校

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：492百万円
○平成１７年度の完成を目指します。

事　業　効　果

○安全・安心のまちづくりへの寄与と地震による家屋被害の減少
○避難施設の耐震性向上による安全性の確保